

様式第8号 (第15条関係)

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備  
 乾燥設備・簡易サウナ設備・一般サウナ設備 設置届出書  
 ヒートポンプ冷暖房機  
 火花を生ずる設備・放電加工機

令和〇年 〇月 〇日						
(宛先)太田市消防本部 〇〇消防署長				届出者		
				住所 太田市〇〇町〇〇〇		
				(電話 〇〇-〇〇〇〇番)		
				氏名 消防 消太		
防火対象物	所在地	太田市〇〇町〇〇〇		電話 〇〇-〇〇〇〇番		
	名称	〇〇クリーニング店		主要用途	作業場	
設置場所	用途	ボイラー室	床面積	〇〇m <sup>2</sup>	消防用設備等 又は特殊消防 用設備等	
	構造	鉄骨造	階層	1階		ABC 10型 消火器 1本
届出設備	設備の種類	温水用ボイラー				
	着工(予定)年月日	令和〇年〇月〇日	竣工(予定)年月日	令和〇年〇月〇日		
	設備の概要	※設置設備の製品名、使用目的、使用形態等を記入する (書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること)				
	使用する燃料・熱源・加工液	種	類		使用量	
		灯油			〇〇ℓ/h	
安全装置	対震安全装置、温度調節装置、炎監視装置					
取扱責任者の職氏名		〇〇クリーニング店 店長 消防 次郎				
工事施工者	住所	〇〇市〇〇町〇〇〇		電話 〇〇-〇〇〇〇番		
	氏名	〇〇株式会社 消防 三郎				
※ 受付 欄			※ 経 過 欄			

設置場所等の床面積を記入する。

- 備考 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては、「屋外」と記入すること。
- 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあつては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。
- 6 ※欄は、記入しないでください。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。

※「設備の概要」記入例 ボイラーは横型多缶式(径1,500mm、高さ1,000mm)で、コンクリートの基礎に設置し、缶の表面はガラスウールで被覆。  
 伝熱面積は38m<sup>2</sup>、火床面積は1.5m<sup>2</sup>、発熱量は380,000kcal/hとする。 等